



病 院 案 内

HOSPITAL GUIDE



社会医療法人厚生会

中部国際医療センター

Central Japan International Medical Center

— OUR HOSPITAL

地域の、日本の、世界の医療拠点へ

「全ては病める人のために」という理念のもと、100年以上にわたって地域に寄り添い、質の高い医療を提供してきた「社会医療法人厚生会 木沢記念病院」は、2022年1月、「中部国際医療センター」として新たなスタートを切ります。

名前や場所は変わっても、「どんな症状でも、いつでも受診できる」という「安心」を感じていただけるよう、これからも地域の医療拠点としての役割を果たしていきます。

「中部国際医療センター」という名前には、「世界に通用するハイレベルな医療を提供する」という決意が込められています。

そのために、最先端の医療機器や高い専門性を持つスタッフ、充実した設備を配した医療体制を整え、満足度の高い医療を提供します。

地域の健康を守る新たな拠点「健康のまち一丁目1番地」で、健康診断から高度な治療、病後のヘルスサポートまで「健康」を幅広くサポートする「中部国際医療センター」に、どうぞご期待ください。

中部国際医療センターの基本理念と基本方針

基本理念	「全ては病める人のために」 All for the benefit of the Patients 私たちは病める人の「安心」のために心を込めた医療を実践します。
基本方針	1. 私たちはいつも笑顔を忘れず速やかな医療サービスを実践します。 2. 患者さんの権利と尊厳を尊重した医療を行います。 3. 国際的な視野に立ち専門的かつ最新の医療を目指します。 4. 地域における救急医療の担い手として、24時間救急体制を充実させます。 5. 医療・保健・福祉の連携を密にした医療サービスを提供します。 6. 私たちは常に自己研鑽を行い、優秀な人材の育成に努めます。

中部国際医療センター

● 中部国際医療センター



社会医療法人 厚生会
理 事 長 山 田 實 紘

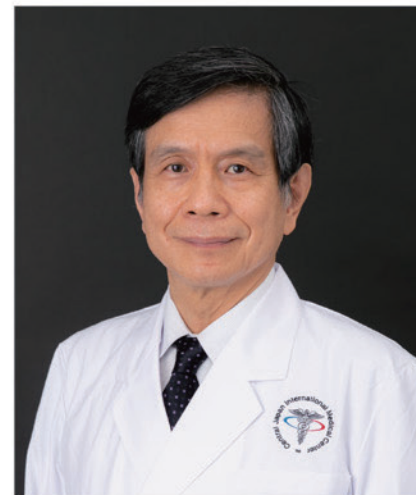
理事長からのご挨拶

この度、医師としての半世紀にわたる経験の集大成として、「中部国際医療センター」を開院する運びとなりました。中部国際医療センターでは、地域の中核病院としての役割を担いつつ、世界中の病める人々の医療のメッカとなることを目指し、良質な医療を提供してまいります。

現在の日本医療の質は、国際的に高水準であると評価されており、海外からも絶大な信用があります。医療費の面でも他の多くの先進国と比較すると経済的に治療を受けることができます。将来的に、日本でも海外の医療保険が利用できるようなれば、東南アジアからだけではなく、欧米からも、安価で高度な日本の医療を求めて来日することが予測されます。具体的には、アメリカ西海岸から中部国際空港へ、空港からはヘリで中部国際医療センターへ移動し、検査や診療を受ける、という事例も想定しています。当院は、既に外国人患者受入れ拠点病院に認定されており、7ヶ国語に対応し、海外からの患者さんが不安なく受診できる体制を整えております。

しかし、何より、今後も地域の中核病院として地域の皆様から信頼していただける病院であり続けるため、専門的治療が必要な重篤な疾患だけではなく、患者さんお一人おひとりの声に耳を傾け、患者さん個々に最適な治療を行ってまいります。また、一刻を争う疾患にも適切な治療を早期に施すことができるよう、救急医療体制をさらに充実させてまいります。

美濃加茂市健康のまち一丁目1番地から、安全で高度な最先端医療を提供できるよう、一層の努力を重ねてまいり所存です。今後ともご支援の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。



中部国際医療センター
病 院 長 出 口 隆

病院長からのご挨拶

社会医療法人厚生会 木沢記念病院は、2022年1月に中部国際医療センターに生まれ変わります。木沢記念病院では、全診療科に亘る幅広い一般医療と循環器病センターなどの特殊医療を提供する基幹病院として、地域の医療機関とともに地域医療を支えるべく努力してまいりました。中部国際医療センターにおきましても新病院の名称に相応しい「国際」水準のさらに充実した質の高い、先進的な医療を展開していく所存です。そのために、消化器がんセンター、頭頸部がんセンター、肺がん治療センター、陽子線がんセンターを新設しており、がん診療の充実を図っています。さらに、脳卒中へのより高度な医療を行うための脳卒中センターを新たに立ち上げ、循環器病センターには不整脈に対応する専門家を新たに加えています。これらの高度先進医療の実践に対応するために、新病院におきましては、ハイブリッド手術室を始め検査・治療のための最新医療機器への更新、導入を行っています。がんゲノム診断・診療センターは新病院に引き継ぎ最前線のがんゲノム医療を提供します。一方、新病院の「ホスピタリティー」の面では、患者さんに快適な癒しのある環境が提供されるように設備だけでなく全職員が努めてまいります。中部国際医療センターにおきましてもこの地域における医療の中核的な役割を果たし、さらに、地域の新たな医療ニーズにも迅速に対応していきたいと考えています。この地域の住民の方々の生命と健康を守るためによりいっそうの努力を重ねてまいりますので、引き続きのご支援のほど宜しくお願い致します。

健やかな暮らしを支える健康づくりの場

美濃加茂市中心部の中部国際医療センターが建つエリアの住所は、健康づくりの拠点となるよう、「健康のまち一丁目1番地」と名付けられました。敷地内には、「美濃加茂市保健センター」も設置された「みのかも健康プラザ」が併設。医療・福祉・保健をつないで健康を支援する美濃加茂市の「メディカルシティ構想」と一体になった、全国有数の医療拠点です。

さらに、予防医学に基づいたメディカルフィットネスで、健康づくりをサポートする健康増進施設「クラブM」やカフェ、ブックストアなど、多くの人が気軽に足を運べる憩いの場を設け、誰もが心と体の健康維持・増進ができる場所を提供。高度な医療から日々のウェルネスクアまで、一人ひとりに合った健やかな暮らしをトータルに支える、健康づくりの場を目指しています。



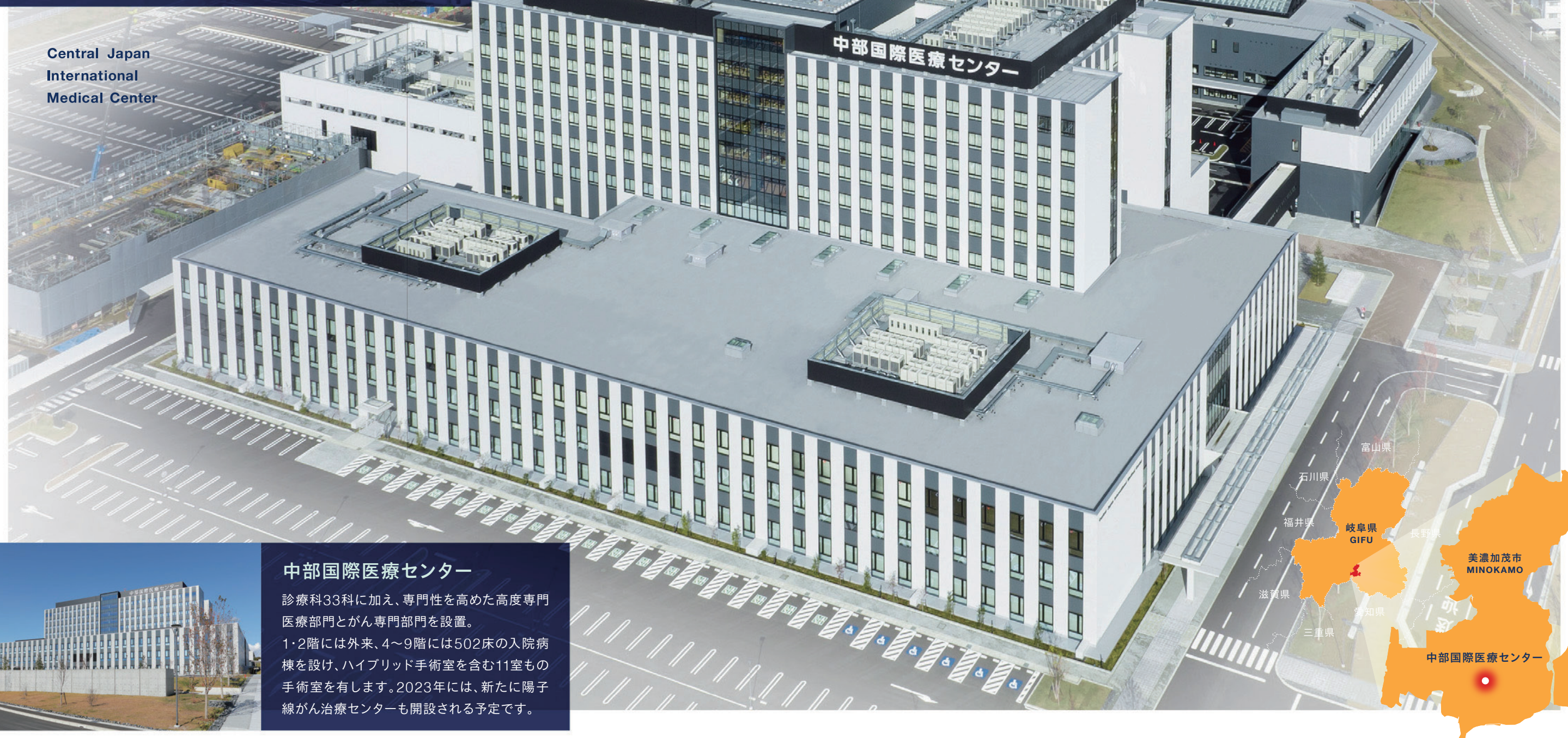
みのかも健康プラザ

市民の健康を支える「美濃加茂市保健センター」が設置され、中部国際医療センターと連携して健康管理をサポート。調剤薬局やコンビニエンスストア、カフェなども併設され、誰もが訪れやすい空間になっています。



健康増進施設 クラブM

予防医学の観点から生まれたメディカルフィットネスで、病気の予防・改善や継続的な健康管理を目指します。室内温水プールや、各種フィットネス機器を揃えたジム、ジャグジーなどを完備し、心身共にリフレッシュしながら健康づくりに取り組めます。



中部国際医療センター

診療科33科に加え、専門性を高めた高度専門医療部門とがん専門部門を設置。1・2階には外来、4～9階には502床の入院病棟を設け、ハイブリッド手術室を含む11室もの手術室を有します。2023年には、新たに陽子線がん治療センターも開設される予定です。



健やかな笑顔を育む「優しい」「訪れやすい」病院に

中部国際医療センターが目指すのは、利用者に「優しい」医療。正面玄関からホスピタルモールに入ると、開放的で心安らぐ空間が広がります。日々の治療や通院がストレスにならないよう、院内はスムーズに診察を受けられる移動しやすい施設配置や分かりやすい案内表示、使いやすい設備やWi-Fi対応など、ユニバーサルデザインを取り入れた「訪れやすい」施設を目指しました。

入院の際には、治療はもちろん、各種手続きから心のケアまでスタッフがトータルにサポートし、退院まで不安なく過ごしていただける環境を整えています。すべての人が満足して帰っていただける病院を目指して、訪れる人に寄り添うホスピタリティ・マインドを大切にしています。



診療日／診療時間	診療日 月曜日～土曜日	受付時間 8:00～11:30 13:00～14:30
	休診日 日曜日・祝日	診療時間 9:00～ 午後診療 13:00～
面会時間	月曜日～土曜日 13:00～20:00	日曜日・祝日 10:00～20:00

スムーズな通院をサポートする スマホアプリを導入



快適な通院をサポートするため、患者様向けスマートフォンアプリ「HOPE LifeMark-コンシェルジュ」を導入しています。診察後の会計待ち時間がなくなったり、お好きな場所で診察までの待ち時間を過ごしいただけるなど、通院時のストレスの解消が期待されます。

マイナンバーカードを 健康保険証として使う「マイナ受付」

健康保険証の代わりにマイナンバーカードを使う新たな「マイナ受付」。初めての受診でも、今までに使ったお菓の情報が共有できたり、高額療養費制度における限度額適用認定証の提示が不要になります。
※3月までの導入を計画中

■ 診療科

内 科／総合内科／呼吸器内科／循環器内科／消化器内科／内分泌代謝内科／腎臓内科／血液内科
脳神経内科／眼 科／小児科／外 科／消化器外科／呼吸器外科／脳神経外科／心臓血管外科／整形外科
泌尿器科／産婦人科／耳鼻咽喉科／乳腺外科／形成外科／頭頸部外科／麻酔科／皮膚科／放射線科
放射線治療科／緩和ケア科／病理診断科／救急科／精神腫瘍科／リハビリテーション科／歯科口腔外科

■ 高度専門医療部門

救急医療センター／循環器病センター／糖尿病センター／腎センター／関節再建センター
脊椎治療センター／脳卒中センター／リハビリテーションセンター／治験・臨床試験管理センター

■ がん専門部門

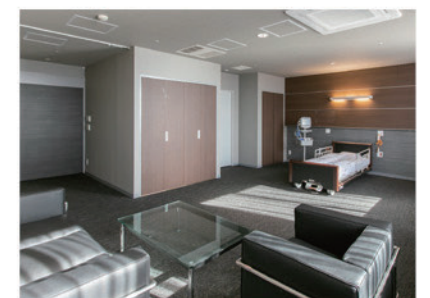
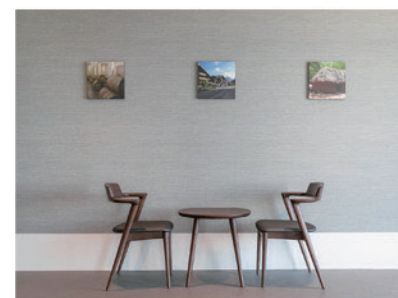
消化器がんセンター／肺がん治療センター／前立腺がんセンター／乳癌治療・乳房再建センター
頭頸部がんセンター／皮膚がんセンター／通院治療センター（化学療法）／がんゲノム診断・診療センター
陽子線がん治療センター

■ 検査・診断部門

中央検査センター／病理診断センター

■ 健康管理部門

健康管理センター／健康増進施設 クラブM



美濃加茂市保健センター（みのかも健康プラザ 1F・2F）

美濃加茂市保健センター（健康課）は2階に窓口があり、1階に乳幼児健診を行う「こども健康ルーム」や研修室、調理室などを整備しました。また、建物の南側に健診バスの停留所があり、がん検診などの成人検診（集団検診）も受けることができますようになります。さらに、「子育て世代包括支援センター」も移転し、子育て世代のサポートを健康課と一緒にこなしていきます。

2F

- 美濃加茂市保健センター
- 家庭児童相談室
- みのかも女性活躍支援センター Re:Ola
- にじいろ広場

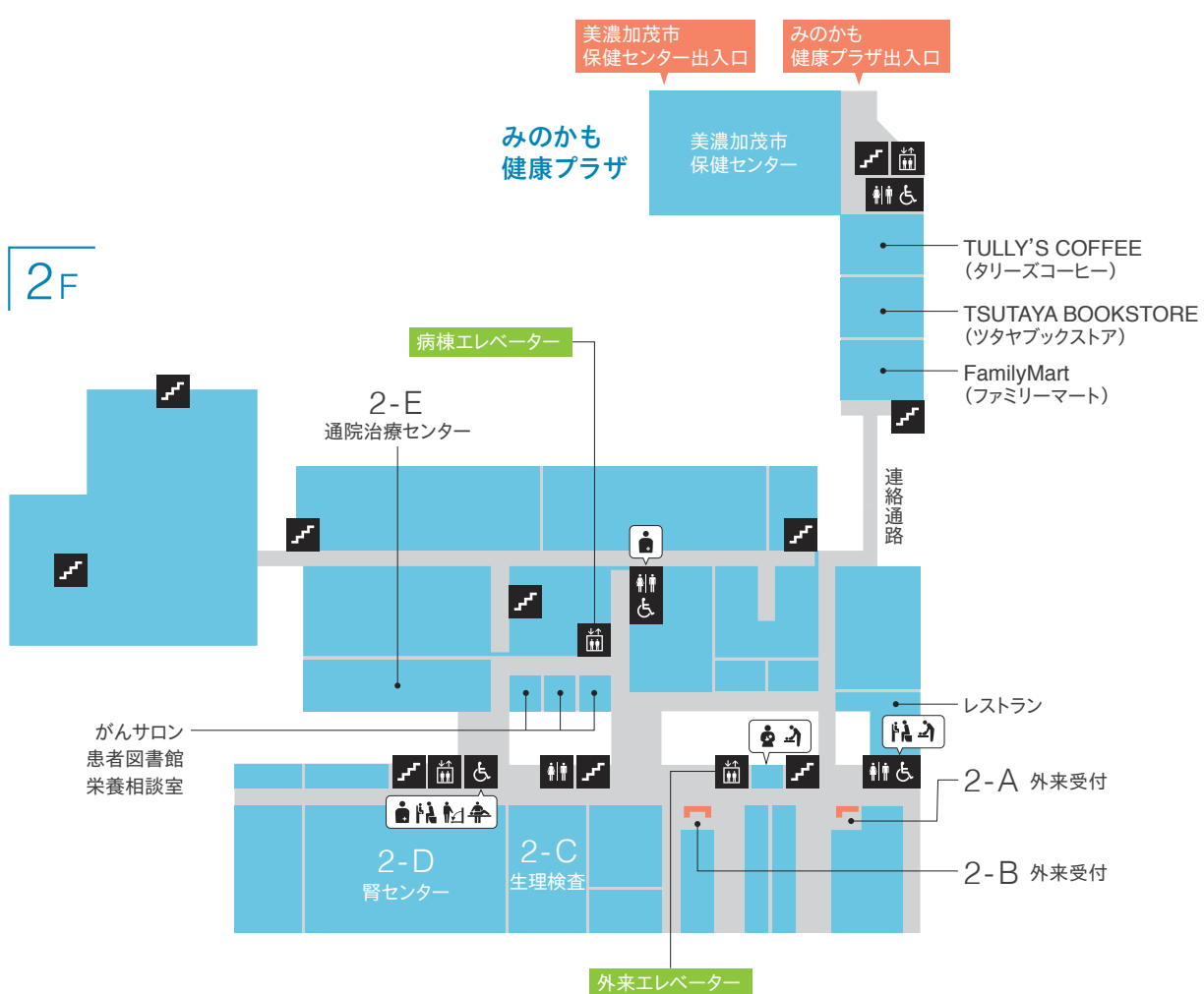
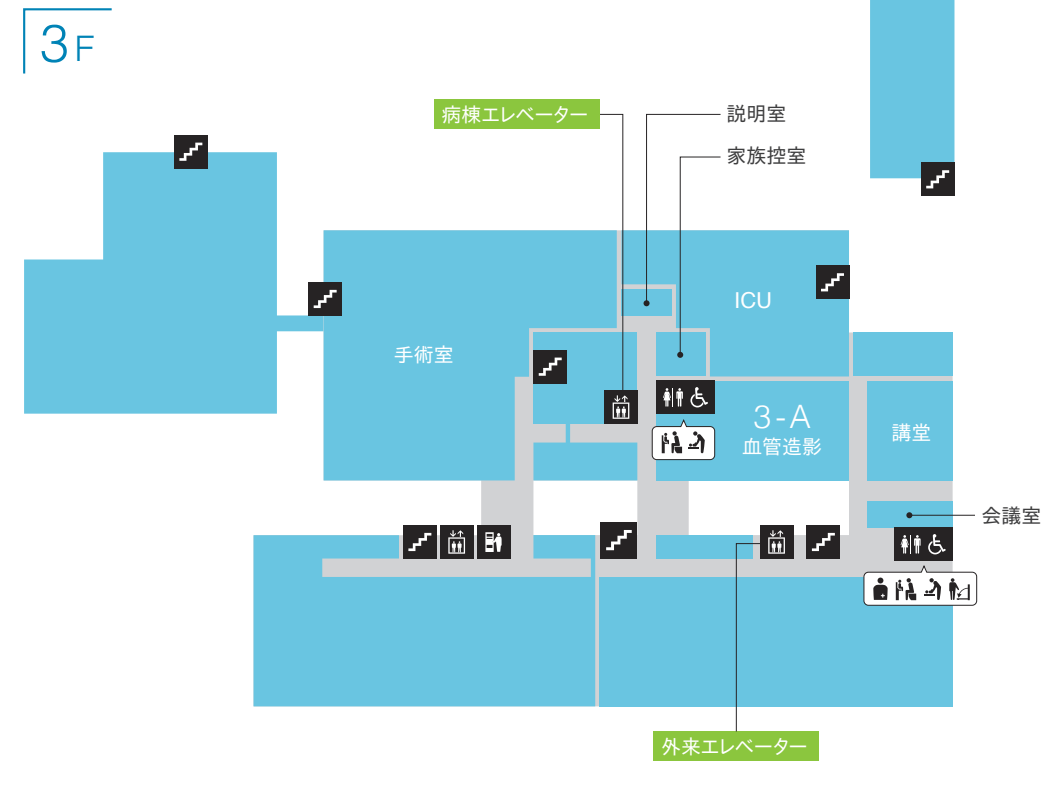
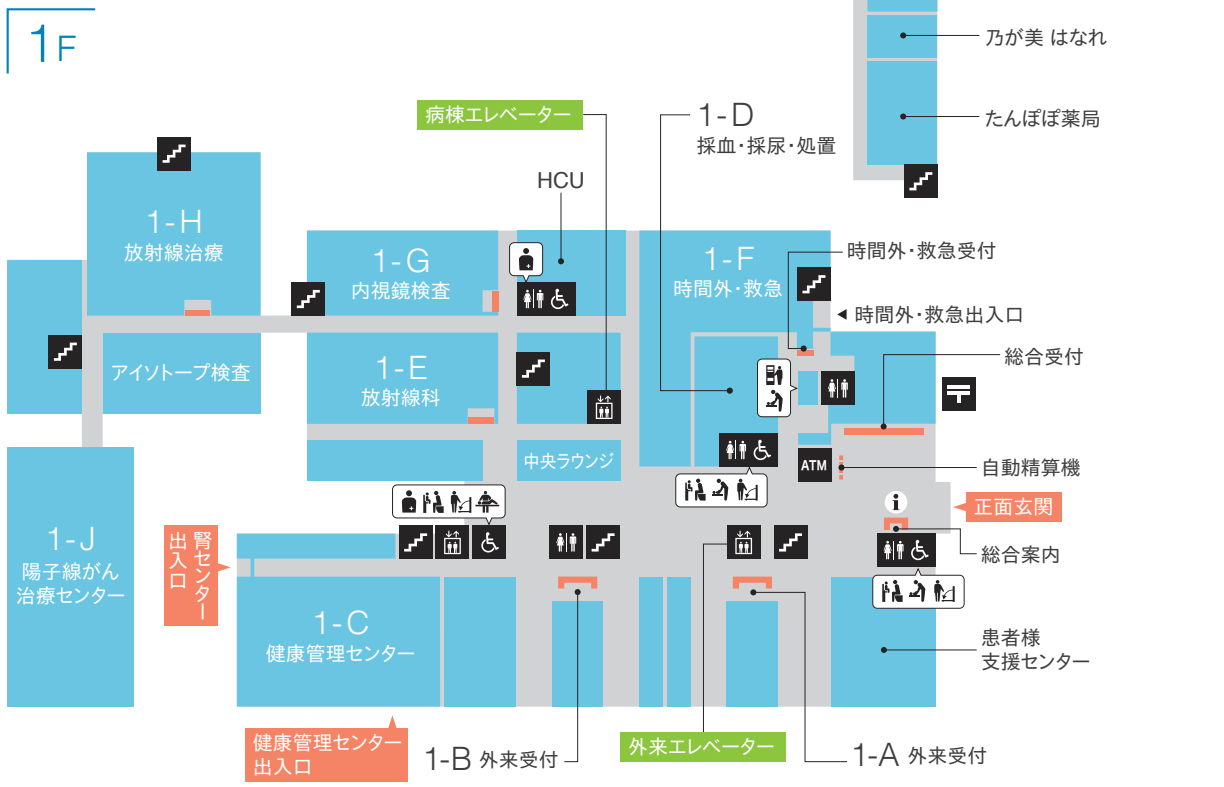
1F

- こども健康ルーム
- 研修室
- 調理室

トムジェリ保育園

職員が安心して働くことができるよう、4歳未満の乳幼児を対象とした託児所を併設しています。定員は80名。病児・病後児保育も行います。

Floor Guide
フロアガイド



- トイレ
- 階段
- エレベーター
- ATM
- ATM
- 自動販売機
- フィッティングボード
- ベビールーム
- ベビーベッド
- ベビーチェア
- 車椅子
- オストメイト
- 授乳室

3F	3-A	血管造影	手術室	ICU		
2F	2-A	外来受付	眼科	歯科口腔外科	皮膚科	
	2-B	外来受付	形成外科	耳鼻咽喉科	小児科	
	2-C	生理検査	2-D	腎センター	2-E	通院治療センター
		患者図書館	がんサロン	栄養相談室	レストラン	
		連絡通路▶				みのかも健康プラザ
1F		総合案内	総合受付	患者様支援センター		
	1-A	外来受付	総合診療科	腎臓内科	呼吸器内科	循環器内科
			消化器内科	外科	内分泌代謝内科	血液内科
	1-B	外来受付	整形外科	心臓血管外科	乳腺外科	脳神経外科
			麻酔科	産婦人科	脳神経内科	泌尿器科
	1-C	健康管理センター	1-D	採血・採尿・処置	1-E	放射線科
	1-F	時間外・救急	1-G	内視鏡検査		
	1-H	放射線治療・アイソトープ検査		1-J	陽子線がん治療センター	

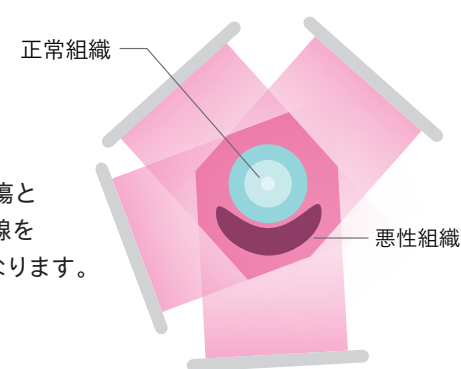
「がん治療」のメッカを目指して

近年、がん治療は急速な進歩を遂げており、適切な検査のもとで早期発見し、一人ひとりに合った治療を選択することが、重要なカギを握ります。中部国際医療センターは「地域がん診療連携拠点病院」として、常に最新の検査装置や医療機器の導入と、専門的な知識・技術を持つスタッフの充実に取り組み、新しい治療法を積極的に採用して、最適な治療方法を選択できる体制を築いてきました。遺伝子情報を有効な治療方法の選択に役立てる「がんゲノム医療」にも、慶應義塾大学病院と連携して取り組んでいます。また、体への負担が少なく外来通院で行える放射線治療にも注力し、今後は正常な細胞へのダメージや副作用を軽減できる陽子線治療も開始。国内はもちろん世界から高度ながん治療を求めて訪れる方々に、最適な医療サービスを提供していきます。

強度変調放射線治療(IMRT)とは

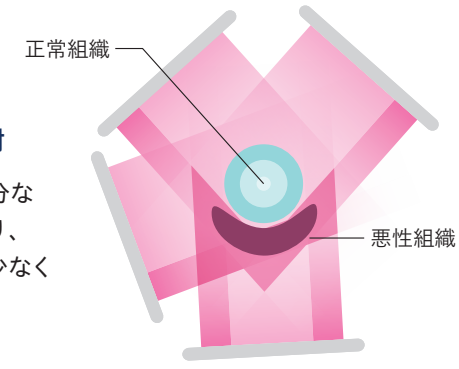
従来法： 均一強度

正常組織も腫瘍と同じ量の放射線を浴びることになります。



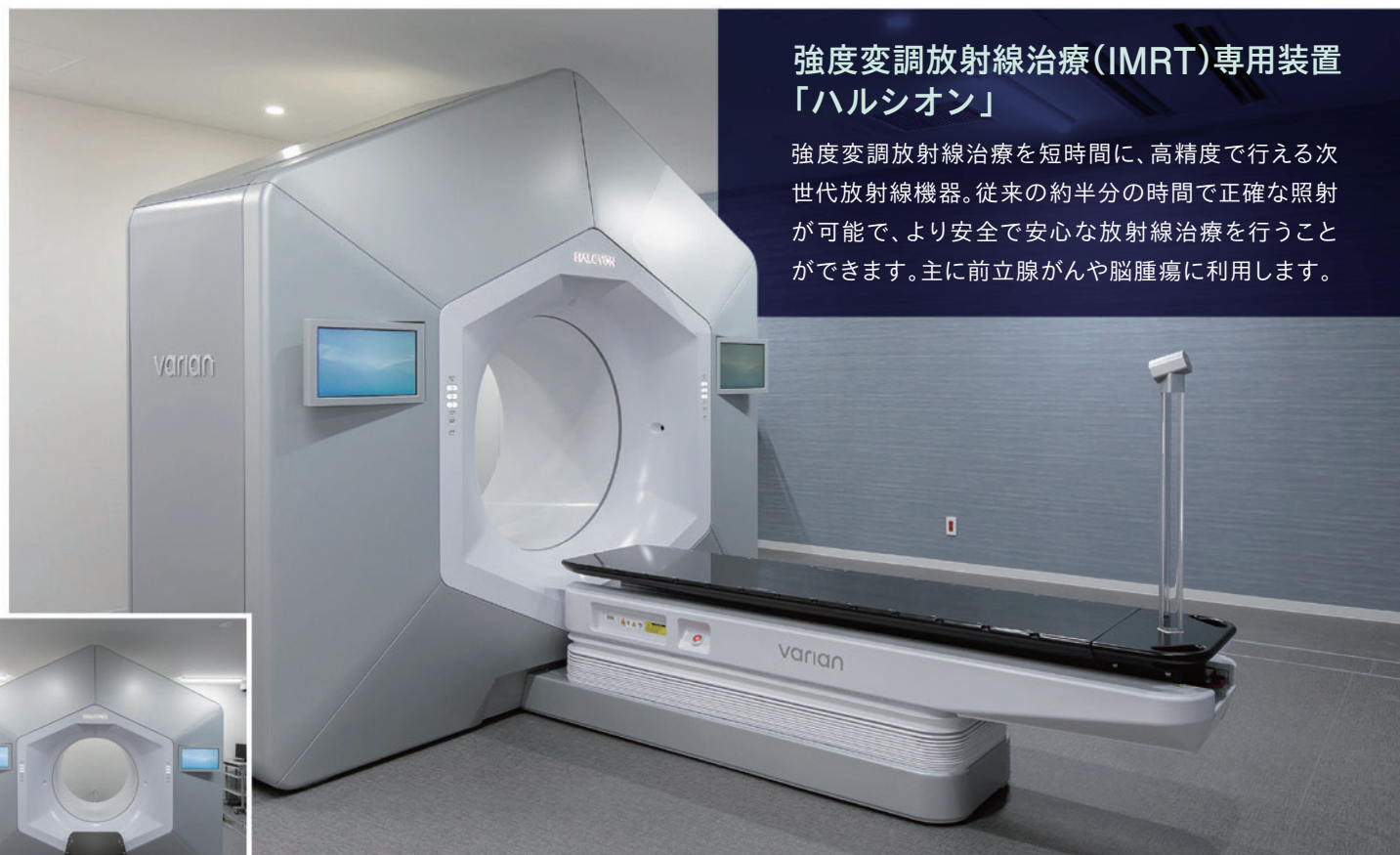
IMRT： 強度変調放射

悪性腫瘍に十分な放射線があたり、正常組織には少なくなります。



強度変調放射線治療(IMRT)専用装置 「ハルシオン」

強度変調放射線治療を短時間に、高精度で行える次世代放射線機器。従来の約半分の時間で正確な照射が可能で、より安全で安心な放射線治療を行うことができます。主に前立腺がんや脳腫瘍に利用します。



高精度放射線治療装置 「トゥルービーム」

電子線と高エネルギーX線を発生する放射線治療装置で、幅広い疾患を短時間かつ高精度に治療できます。正常組織への無駄な照射を避けることで副作用のリスクを軽減できます。頭頸部腫瘍、乳がん、皮膚がん、転移性骨腫瘍などを治療します。



がんの早期発見

Elmammo

〈エルマンモ〉乳房専用PET装置

高精度な乳房検査システムを世界初導入。検査に伴う負担をできるだけ和らげるよう、女性の視点で設計された、乳房専用PET装置。



乳房が自然な形状で検査でき、鮮明な画像が得られる

円周上に配置した検出器が断層画像を提供

高解像度な画像を提供

PET-CT

CT複合型
Positron Emission Tomography

短時間で全身を一度に検査。微小がんを早期に発見できます。



安全性の高い検査

30分で全身スクリーニング

地域医療の中核を担う、 最新・最善の高度専門医療

中部国際医療センターは、地域住民の命を守る砦として、
いついかなる病気にかかっても、最適な医療を受けられる
安心・安全な地域医療サービスの提供に努めます。

健康に重大な影響を与える特定の疾病に対しては、臓器
や疾病別の専門診療体制を構築。各部門が高い専門性を
究めるのはもちろん、各部門が連携して初診から急性期
まで一貫した治療を行うことで、多様化・複雑化する治療
に対応し、質の高い医療を提供します。また、4室の血管造
影室やハイブリッド手術室を含めた11室の手術室など、他
にはない規模の施設を完備し、幅広く多様な治療を迅速
に行います。

ハイブリッド手術装置 「ディスカバリー IGS740」

心・血管X線撮影装置と手術台を組み
合わせた、高度な医療を行える手術室
です。これまで侵襲性の高い手術でし
か治療できなかった疾患を、カテーテル
治療で低侵襲に行うことができます。
大動脈疾患や弁膜症の治療及びペース
メーカー埋め込み術がカテーテルで施行
できます。



内視鏡下手術支援ロボット 「ダ・ヴィンチ」

神経や血管まで立体的な3D画像で鮮明に
映し出します。人間の手よりも大きな可動域
を持ち、コンピューターソフトウェアが手ぶ
れを補正します。より複雑で繊細な動きを
可能にすることで、回復が早い手術を実施
できます。



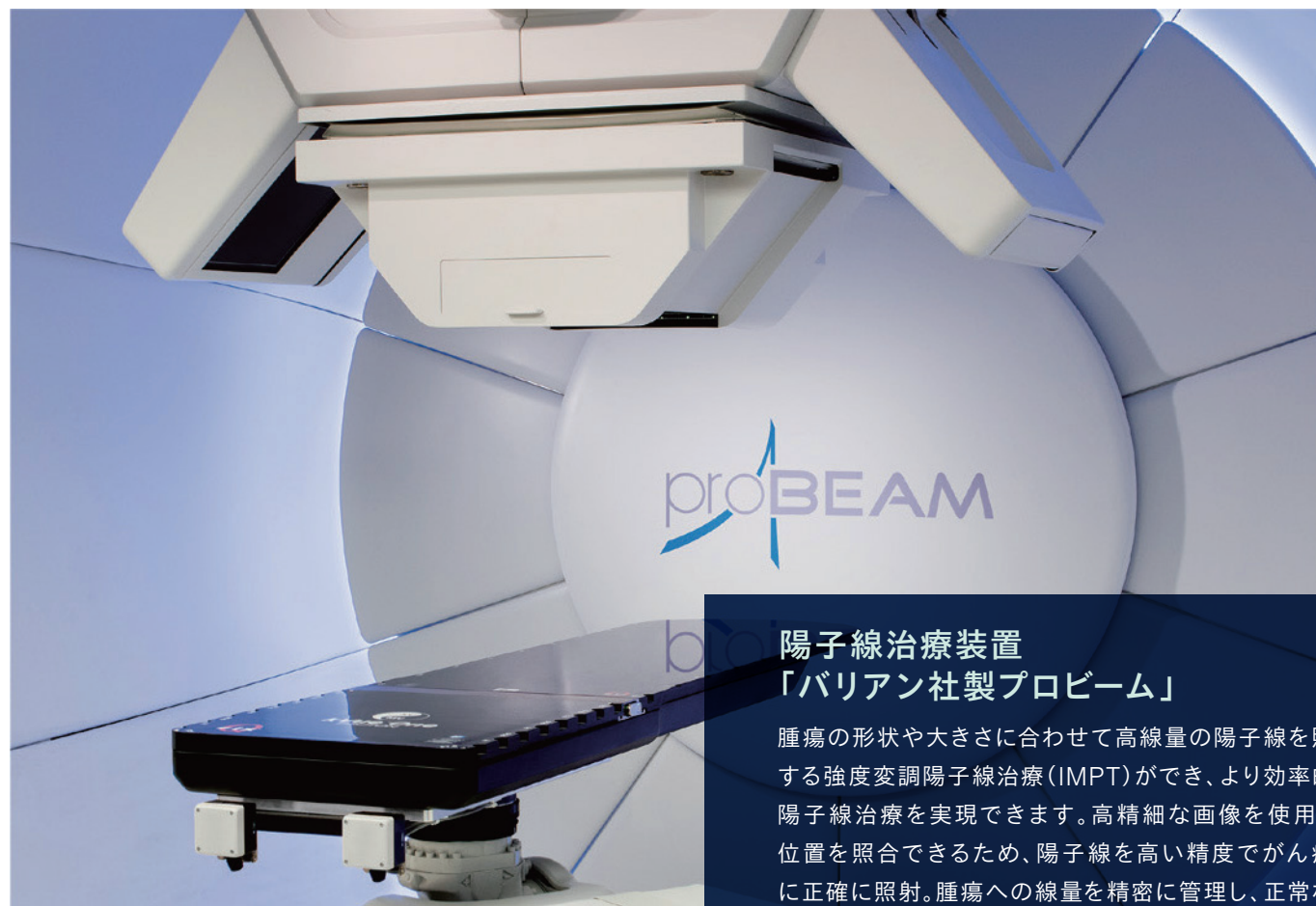
血管造影装置

4室の血管造影室に最新鋭の血管造影
装置を完備しています。うち3室は循環
器専用です。当院は東海地区トップラン
クの冠動脈治療数を誇っており、同治療
をより安全に施行する機能が備わって
います。不整脈治療（カテーテルアブ
レーション）、下肢動脈形成術、脳血管疾
患、肝臓がんの治療を幅広く行います。

陽子線がん治療センター

がん治療の新たな可能性へ 2023年開設

中部国際医療センターでは、2023年に最新式の陽子線治療装置「バリアン社製プロビーム」を導入した陽子線がん治療センターを開設します。陽子線治療は水素の原子核である陽子を病巣に照射し、がん細胞の位置で止まるよう制御して最大のエネルギーを放出させることができるため、がんへ集中的に照射でき、他の組織への影響を最小限に抑えることができます。副作用もほとんどなく、通院で治療が受けられるのも魅力です。肺がん、肝臓がん、膵臓がんなどの治療が可能で、小児がんや局所進行性前立腺がん（転移を有するものを除く）など一部疾患は保険適用となり注目が集まっています。



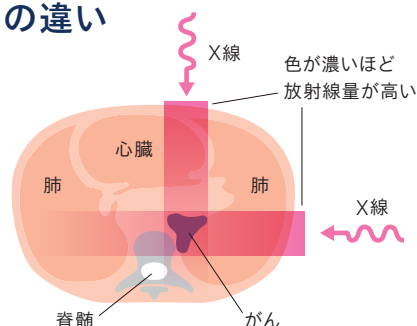
陽子線治療装置 「バリアン社製プロビーム」

腫瘍の形状や大きさに合わせて高線量の陽子線を照射する強度変調陽子線治療（IMPT）ができ、より効率的な陽子線治療を実現できます。高精細な画像を使用して位置を照合できるため、陽子線を高い精度でがん病巣に正確に照射。腫瘍への線量を精密に管理し、正常な組織に対するダメージを最小限に抑えられます。

従来の放射線療法と 陽子線治療の照射の違い

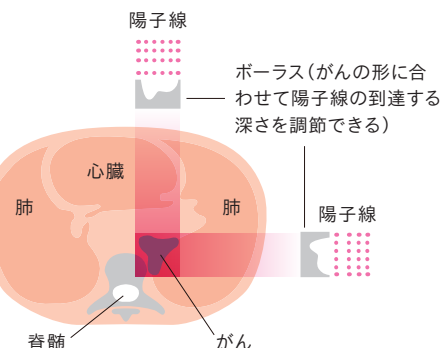
従来の 放射線治療法

体の表面付近や、がんの奥にある正常組織にも影響を与えてしまい、がん病巣には最大のエネルギーが当たらない。



陽子線（粒子線） 治療

正常組織への影響は最小限に抑えながら、がん病巣に最大エネルギーを当てることができる。



がんゲノム診断・診療センター

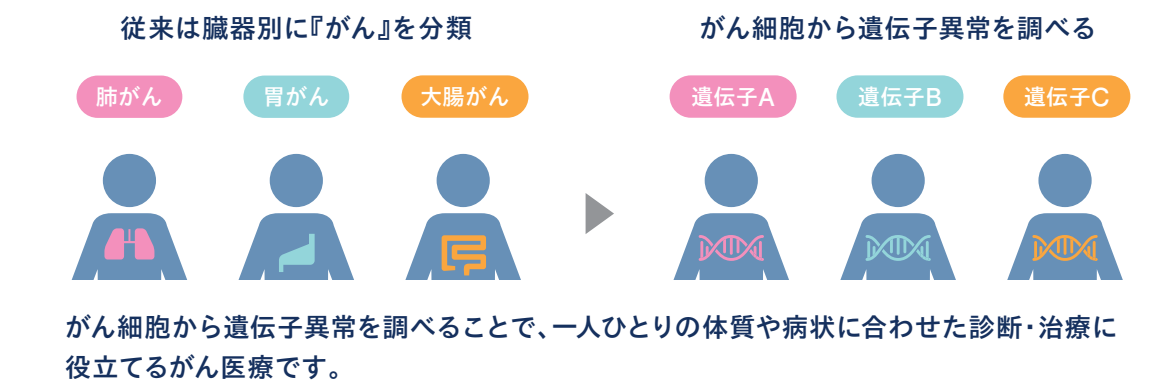
最適な治療情報を提供する
次世代のがん医療

がんゲノム診断・診療センターは、がん治療において遺伝子情報を重要な情報と考え、がんゲノム診断を治療に生かす仕組みを先進的に構築してきました。2017年には「がんゲノム医療外来」を開設し、慶應義塾大学病院 腫瘍センターゲノム医療ユニットと連携して、一度に複数の遺伝子変化を調べられる「プレジジョン検査」を全国で3番目に導入。2018年には、厚生労働省より「がんゲノム医療連携病院」の指定を受けました。通常の抗がん剤治療が難しくなった方を対象に、保険内で「がん遺伝子パネル検査」を行います。また、保険外でも、中部国際医療センターでは、手術時の検体を用いて病院負担でがん遺伝子パネル検査を行うことも可能です。

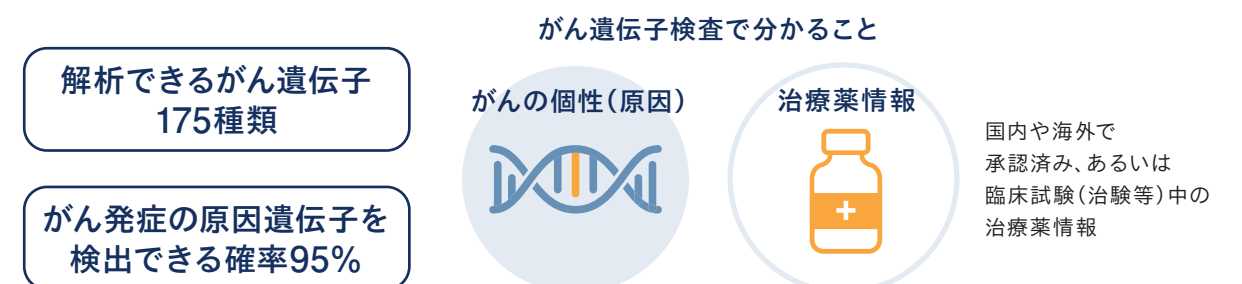
『がん』の正体は、がんに関連する遺伝子の異常



がんゲノム医療とは



網羅的がん遺伝子解析「プレジジョン検査」



地域の「安心」を支える充実の救急体制

救急医療センターには、緊急時にもスムーズに乗り入れられる入口を設け、診察・治療スペースや病床数を拡大して、受け入れ体制を強化しました。また、CTやMRIをはじめとした救急専用の検査機器を配備。365日24時間体制で必要とされる高度な検査をワンストップで実施することができ、最適な治療を行うことが可能です。地域の医療を支えてきた信頼をさらに深めるよう、安心・安全な地域づくりに貢献していきます。



地域初のドクターカーで迅速な初期治療を

救急の現場に、医師や看護師が駆けつけるドクターカーの運用をスタートしました。導入は岐阜県中濃地区では初めてとなります。敷地内には救急救命士が常駐する「救急ワークステーション」が設置され、ドクターカーも配備。地域の消防組合と連携した救急活動によって、スピーディーな緊急対応と的確な初期治療を実現します。



中部脳リハビリテーション病院

（旧木沢記念病院）2022年1月開院

中部脳リハビリテーション病院は、慢性期の脳機能障害を改善し、患者様の社会復帰を支援する専門性の高い病院として、2022年1月に開院します。脳卒中、外傷性脳損傷など脳の疾患の後遺症で障害のある方へのリハビリテーションをはじめ、高度な画像機器を使った検査により、認知症の早期発見と「認知リハビリテーション」にも取り組みます。

脳の機能は一度障害を受けると回復しないと言われてきましたが、適切な診断とリハビリテーションを行うことで、回復する可能性があるとの事例も出てきました。

また、リハビリテーションには専門スタッフによる長期にわたる適切な支援が必要ですが、家庭内での療養には困難なことも多く出てきます。当院の外来リハビリテーションは、入院と家庭内療養の「架け橋」となることを目指しています。



対象患者

脳卒中後遺症や頭部外傷後のリハビリテーション

遷延性意識障害の治療

脳腫瘍・高次脳機能障害の画像診断

認知機能評価と認知リハビリテーション

脳腫瘍の画像診断

など

主となる外来診療科目は「脳神経外科」と「リハビリテーション科」ですが、脳の疾患による症状全般（めまい、頭痛、手足のしびれ、手足の脱力、ふるえ、痙攣、不随意運動、意識消失、物忘れ、変な行動、睡眠中の異常など）も診察します。

また、旧木沢記念病院には、脳腫瘍の画像診断に全国から多くの患者様が訪れていましたが、当院はその診療も引き継いで行います。

診療科



診察日・診療担当医表

診療日	月曜日～金曜日	受付時間	8:30～11:30
休診日	土曜日・日曜日・祝日	診療時間	9:00～12:00

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
診察室1	篠田 淳	篠田 淳	熊谷 守雄	篠田 淳	熊谷 守雄
診察室2	熊谷 守雄	矢野 大仁	矢野 大仁	矢野 大仁	大村 一史
診察室3	池亀 由香			大鷲 悦子	



社会医療法人厚生会

中部脳リハビリテーション病院

Chubu Neurorehabilitation Hospital

〒505-8503

岐阜県美濃加茂市古井町下古井590

TEL 0574-66-5800

FAX 0574-66-6800

<https://cnrh.jp>



独立行政法人 自動車事故対策機構

中部療護センター

中部療護センターは、交通事故により脳が損傷され、意識不明となり、一命はとりとめたものの重度後遺障害者となられた方の社会復帰の可能性を追求しながら、適切な治療と看護を行なうことを目的とした、世界でも類を見ない専門の病院です。

PETやMRIといった検査医療機器を備えるとともに、患者様のわずかな意識の回復の兆しをもとらえて、効果的な治療および看護を行なうため、病室の仕切りを最小限にした病棟ワンフロアシステムを取り入れて集中的な観察ができるようにしています。

TEL 0574-24-2233



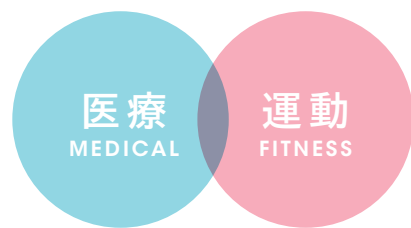


社会医療法人 厚生会
健康増進施設 クラブM

保 健
HEALTH

病気を「治す」から「防ぐ」へ「メディカルフィットネス」

健康増進施設クラブMは、社会医療法人厚生会「中部国際医療センター」が運営する、会員制の疾病予防運動施設です。「医療」と「運動」を結び付けた「メディカルフィットネス」として効率的かつ効果的な健康づくりを目指しています。予防医学の観点から生まれた運動プログラムをもとに、一人ひとりの状態に合わせた個別プログラムを作成し、生活習慣病の予防・改善、健康な体づくりをサポートいたします。安全で効果的な運動を取り入れ、食生活などを含めた生活改善により、病気にかかりにくい健康な体を手に入れましょう。



GYM | ジム



POOL | プール



STUDIO | スタジオ



JACUZZI | ジャグジー

こんな方におすすめです。

- 生活習慣病を予防したい方
- 生活習慣病を改善したい方
- 健康診断で運動を勧められた方
- 認知症予防をしたい方
- 抗老化(アンチエイジング)を期待している方
- 食生活や運動習慣を見直したい方
- 専属スタッフに運動プログラムを希望する方

厚生労働大臣認定「健康運動指導士」等の有資格者が、一人ひとりの健康状態、目的に合わせた最適なトレーニングメニューを作成します。

健康増進施設クラブMは
厚生労働大臣認定「健康増進施設」です。

医師の処方に基づいて運動療法を実施した場合、施設利用料等が医療費控除の対象となります。

〒505-0010 岐阜県美濃加茂市健康のまち一丁目1番地
中部国際医療センター みのかも健康プラザ 3F
TEL 0574-66-2356 Fax 0574-66-2357



社会医療法人 厚生会 多治見市民病院

多治見市民病院は、指定管理者制度(公の施設を民間事業者・団体等を指定して管理運営する制度)により、社会医療法人厚生会が管理・運営を行っています。市民病院としての役割を担う地域に根ざした医療体制を整備しています。



特定医療法人 清仁会 のぞみの丘ホスピタル

心のケアを中心とした精神医療を構築するとともに、精神医療をオープンにすることによって地域の方との交流を推進しています。また医療を中心とした保健・福祉との連携強化を進めるとともに個人の自立を目指した社会復帰の積極的支援などを行っています。



社会福祉法人 慈恵会

ますます重要視される介護の分野において、社会福祉法人慈恵会は総合老人福祉施設や特別養護老人ホーム、ケアハウスなどを運営し、多様なサービスを提供しています。また訪問看護ステーションや在宅介護支援センターなども設置し、在宅での介護を求めている方のためのフォローシステムも万全にしています。



あじさい看護福祉専門学校

共生・創造という教育理念のもと、健康生活の創造と生活上の問題解決に助力することを念頭に、実習病院と協力して看護・介護教育を行っています。より高度でハートフルな医療・看護・介護が求められている中でハイレベルな看護・介護教育を行うとともに、21世紀のグローバル社会に通用する国際性豊かな人材を育成しています。



福 祉
WELFARE

教 育
EDUCATION



開設者 社会医療法人 厚生会

理事長 山田 實紘

病院管理者 病院長 出口 隆

施設概要

名称 中部国際医療センター

Central Japan International Medical Center

所在地 岐阜県美濃加茂市健康のまち一丁目1番地

診療科 33科

病床数 502床(HCU10床・ICU10床・一般390床・回復期92床)

手術室 11室

敷地面積 約114,675㎡

延床面積 約59,516㎡

建物規模 免震構造(一部耐震構造) 地上10階＋ヘリポート

施設認定等

地域医療支援病院

地域がん診療連携拠点病院 厚生労働省発健0325第5号

がんゲノム医療連携病院

臨床研修指定病院 施設番号030857

救急告示病院

災害拠点病院 岐阜DMAT指定病院

エイズ治療拠点病院

へき地医療拠点病院

日本医療機能評価機構認定病院 GB128-5号

NPO法人 卒後臨床研修病院評価機構 Pg0161-8

外国人患者受入れ拠点病院

社会医療法人厚生会

中部国際医療センター

Central Japan International Medical Center

〒505-8510 岐阜県美濃加茂市 健康のまち一丁目1番地

TEL 0574-66-1100 FAX 0574-66-1661

<https://cjimc-hp.jp/>

